

平成29年1月26日

1年3組保護者 各位

多賀城市立第二中学校
校長 木島 美智子

学級閉鎖のお知らせとインフルエンザへの対応について

厳寒の候、皆様にはますますご健勝のこと存じます。また、常日頃、本校の教育活動に対しましてご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、先週からインフルエンザに罹患する生徒が増えてきたため、予防や蔓延防止に努めながら、その推移を慎重に見守ってきました。そうしたところ、本日の欠席者（出席停止者及び罹患が疑われる生徒を含む）が11名となり、今後さらに感染の拡大が心配される状況となりました。管理校医の山田先生に報告し、ご指導をいただいた結果、本日の授業を午前で打ち切り、明日1月27日（金）は学級閉鎖とすることにしました。

つきましては、下記にご留意いただき、ご家庭においても感染拡大の防止に努めていただきますようお願いいたします。

記

1 1年3組の学級閉鎖について

- 期間 1月27日（金）の1日間

2 学級閉鎖・学年閉鎖の目的

学級・学年でインフルエンザに罹患した生徒がある程度の割合まで増えた場合、潜伏期間の生徒も多くいると推測されます。潜伏期間の生徒が他の多くの生徒に感染させてしまう可能性があるため、感染の拡大を防ぐとともに、生徒の健康回復を図るため、学級閉鎖・学年閉鎖を行います。

3 学級閉鎖・学年閉鎖になったときの生徒の過ごし方について

- (1) 感染防止という観点から、集団の中での活動（例えばスポーツ少年団の練習への参加、習い事、塾など）は、可能な限り自粛願います。
- (2) 外出はできるだけ控えるようにして下さい。また、どうしても外出しなければならないときには、人混みを避けるとともに、うがいや手洗い、マスクの着用などにご配慮をお願いします。
- (3) 学級閉鎖中のご家庭における学習については、生徒に課題を伝えていますが、お子様の健康状態に応じて計画的に取り組みせて下さい。